

山形県立こころの医療センター（仮称）敷地造成・地盤改良工事

# こころの医療センター（仮称） 敷地造成工事かわら版 第1号

工事についてお気づきの点がありましたら、下記にご連絡ください

発行：2012（H24）年10月  
佐藤工務・佐藤組特定JV  
山形県立こころの医療センター（仮称）  
敷地造成・地盤改良工事現場  
鶴岡市茅原字草見鶴50番地  
TEL・FAX  
（0235）64-1119

## こころの医療センター（仮称）の敷地造成を行います

皆様はじめまして。私は(株)佐藤工務・(株)佐藤組特定JVの金澤（かねざわ）と申します。県立こころの医療センター（仮称）の「敷地造成・地盤改良」を行う工事を企業体の私金澤と小松、山口で担当いたします。

この工事は、来年3月完成予定の用地造成・地盤改良を行う工事です。

今後、工事の進み具合や工事に伴うお知らせなどを、今ご覧いただいている「こころの医療センター（仮称）敷地造成工事かわら版」を通じて皆様にお伝えいたします。

工事に対するご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

### 山形県立こころの医療センター（仮称）新築工事の概要

鶴岡病院は五十年以上にわたり県内精神科医療において重要な役割を果たしてきましたが、病院の老朽化に加え、精神科医療の進歩によりこれまでの入院隔離中心から地域生活を支援する通院医療中心に変化していること、またうつ病などの社会的ストレスにより精神障害者が確実に増えていることなどの時代要請に応えるために改築整備を行うものです。

新しい病院では、公立病院として今日の先進的な精神科医療を率先して行い、山形県の精神科医療の中核的役割を担うことであり、敷居の低い明るく開放的な病院を目指します。



こころの医療センター（仮称）の完成予想図

#### 【建築概要】

所在地：山形県鶴岡市茅原字草見鶴地内  
敷地面積：約31700㎡  
延べ床面積：約16000㎡  
主体構造：鉄筋コンクリート造  
階数：地上3階、塔屋1階

#### 【工事担当者からあいさつ】

工事は「安全最優先」で進めていきます。工事に対するご理解とご協力をいただきますよう、どうぞ宜しくお願いいたします。



金澤（現場代理人） 小松（監理技術者） 山口（主任技術者）

#### 【地盤改良工事とは】

地盤に砂杭（砕石杭）を打込み地盤の液状化を防ぎ、地震時の安定を図る。**静的締固め砂杭工法(SAVE コンポーザー)の特徴**  
無振動・低騒音で、周辺環境へ与える影響が少ない工法です。

#### SAVE コンポーザーの施工方法

